

お客様各位

新規検査項目のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜わり厚くお礼申し上げます。

さて、このたび新たに下記項目の受託を開始することになりましたのでご案内申し上げます。
今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《受託開始日》 令和6年6月10日(月) 受付分より

《検査要項》

検査項目名称	アポリポ蛋白 A2 (APOA2) アイソフォーム
検査コード	5579 (依頼) / 5580 (AT) / 5581 (TQ) / 5582 (INDEX)
JLAC10	5579 (依頼): 3F186-0000-023-023-00 / 5580 (AT): 3F186-0000-023-023-51 5581 (TQ): 3F186-0000-023-023-52 / 5582 (INDEX): 3F186-0000-023-023-53
TFA コード	50530000(依頼) / 50530003(AT) / 50530006(TQ) / 50530009(INDEX)
検体量	血清 0.5mL
保存・容器	冷蔵・A1→A2
実施料(判断区分)	335点(生化Ⅱ)
所要日数	4～12日
検査方法	EIA法
基準値・単位	AT: なし / TQ: なし / INDEX: 59.5以上・ $\mu\text{g}/\text{mL}$
備考	検体中のAT濃度が $3.25\mu\text{g}/\text{mL}$ 未満またはTQ濃度が $5.75\mu\text{g}/\text{mL}$ 未満である場合、INDEXは $0.0\mu\text{g}/\text{mL}$ になります。
実施施設	ビー・エム・エル

保険収載名称: アポリポ蛋白 A2 (APOA2) アイソフォーム

保険注釈: アポリポ蛋白 A2 (APOA2) アイソフォームは、以下の(イ)から(ハ)までのいずれかに該当する患者に対して膵癌の診断の補助を目的として、血液を検体としてELISA法により測定した場合、膵癌の診断の確定までの間に原則として1回を限度として算定できる。本検査を実施するに当たっては、関連学会が定める指針を遵守するとともに、本検査が必要と判断した医学的根拠を診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

(イ) 関連学会が定める指針に基づき膵癌の高度リスクに該当する患者。ただし、本検査を実施する患者が3月以内にCA19-9検査を行われており、CA19-9の値が $37.0\text{OU}/\text{mL}$ 以上である場合には、本検査は算定できない。

- (ロ) 関連学会が定める指針に基づき膵癌の中等度リスクに該当する患者であって、癌胎児性抗原 (CEA) 検査の結果が陰性であり、CA19-9 値が 37.0U/mL 以上かつ 100U/mL 以下の患者。
 - (ハ) 関連学会が定める指針に基づき膵癌のリスク因子が3項目以上該当する患者であって、癌胎児性抗原 (CEA) 及び CA19-9 検査の結果が陰性である患者。
- イ アポリポ蛋白 A2 (APOA2) アイソフォームと、癌胎児性抗原 (CEA)、DUPAN-2 又は Span-1 を併せて測定した場合は主たるもののみ算定する。
- ウ 本検査をアの (イ) に対して実施する場合は CA19-9 の測定年月日及び測定結果を、アの (ロ) 及び (ハ) に対して実施する場合は癌胎児性抗原 (CEA) 及び CA19-9 の測定年月日並びに測定結果を、診療報酬明細書の摘要欄に記載すること。

《 解 説 》

アポリポ蛋白 A2 (APOA2) は、主に肝臓で産生される高比重リポ蛋白の構成成分です。完全長 APOA2 の C 末端のアミノ酸配列は、アラニン (A)、スレオニン (T)、グルタミン (Q) で、血液中では二量体として 5 種類存在し、健常人では TQ/TQ、AT/TQ、AT/AT の 3 種類が多くを占めています。

膵癌患者では、AT/TQ 二量体が健常人と比べて有意に減少することが報告されており、それぞれに特異的な抗体を用いて濃度を測定することで、既存の腫瘍マーカー (CA19-9) では捉えられない膵癌を検出することが期待されています。